

環境共生地域学特論 II (2単位)

担当者氏名 上岡洋晴

◆学習・教育目標

人の環境共生社会における健康問題を考えるために、国内外の最新かつインパクトファクターの高い雑誌に掲載された論文を抄読する。これにより、自身の研究を質の高いものにするためのポイントの理解や、第三者的立場で、研究内容の批判的吟味をするトレーニングを行う。

◆取り扱う領域（キーワードで記載）

疫学 _____ 臨床研究 _____ ランダム化比較試験 _____ コホート研究 _____
 症例対照研究 _____ 横断研究 _____ システマティック・レビュー _____ エビデンス・グレーディング _____
 ユニ _____

◆授業の進行等について

	テーマ	内容	授業のねらいまたは準備しておく事項
1	論文抄読の方法 (第1週)	研究デザイン別の構造化抄録の作成 プレゼンテーション法	最新かつよりインパクトファクターの高い雑誌に掲載された論文を精読し、ポイントを的確に把握できる能力を身につけることをねらいとする。
2	論文抄読 (第2-14週)	自身の研究に関連する先行研究を紹介	
3	総括	それまでの抄読から得られたことのアレイティブ・レビュー	

◆教科書及び資料（授業前に読んでおくべき本・資料）

書名／著者／発行所（発行年）

臨床研究と疫学研究のための国際ルール集／中山健夫・津谷喜一郎編／ライフサイエンス出版／2008

◆授業をより良く理解するために便利な参考書・資料等

書名／著者／発行所（発行年）

講義の間に紹介する。

◆評価の方法（レポート・小テスト・試験・課題等のウェイト）

課題レポートとプレゼンテーションで総合的に評価する。

◆その他受講上の注意事項